(19)日本国特許庁(JP)　(12)公開特許公報(A)　(11)特許出願公開番号
特開2021-7727
(P2021-7727A)
(43)公開日　令和3年1月28日(2021.1.28)

(51)Int.Cl.	F I	テーマコード（参考）
A99Z 99/00 (2006.01)	A99Z 99/00	

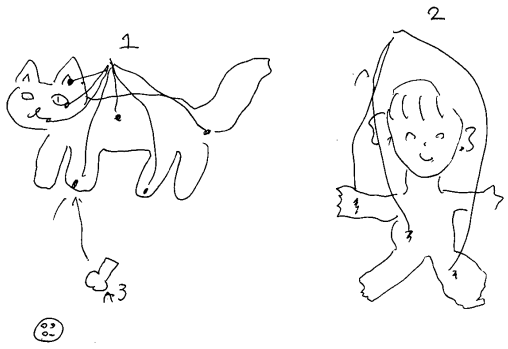
審査請求 未請求　請求項の数 3　書面　（全 4 頁）

(21)出願番号　特願2019-144905(P2019-144905)
(22)出願日　令和1年6月28日(2019.6.28)

(71)出願人　519286463
池田　瑞穂
神奈川県横浜市保土ヶ谷区新井町３５６番地５号棟５０１号
(72)発明者　池田　瑞穂
神奈川県横浜市保土ヶ谷区新井町３５６番地５号棟５０１号

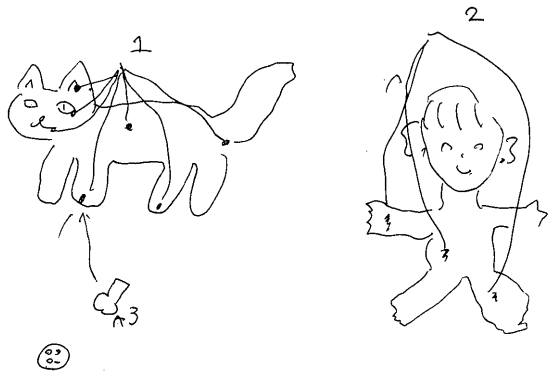
(54)【発明の名称】ありがとう

(57)【要約】
【課題】　本体などがそれぞれの商品が洗濯を何回もした場合、形がくずれたり、はずれたり、壊れたり等もありえる。
【選択図】図１



【特許請求の範囲】
【請求項１】
人、犬、猫等、全ての動物・生物に（１）（２）の様に目やに、鼻くそ、よだれ、うんち、けが、キズ等のさまざまや生活していく上で動物、生物からおこるよごれ、目やに、鼻くそ、よだれ、うんち、けが、キズ、等をボタン、ホック　マジックテープ、穴などにとりはずし出来る様にしてそう着する。
【請求項２】
本体にそう着、する。ボタン、ホック、マジックテープ　穴などにとりはずし出来る様に取り着付る。
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本発明は、人、犬、猫等、全ての動物　生物に、とり付け、とりばすじ出来る様にする
【発明の概要】
【発明が解決しようとする課題】
【０００２】
上記ありがとうは子供達た１人でも遊んだり、今、大変課題になっている高齢者などの認知症等や、１人孤独な方などのさまざまな年齢の方達の遊び、認知症等の改善、、１人孤独の人の遊びにに改善を考える
【課題を解決するための手段】
なるべく毎日、行ったり他者も一緒ならなお良い事。
【発明の効果】
【０００３】
子供、１人の遊び、高齢者などの認知症の訓練など。
【図面の簡単な説明】
【０００４】
【図１】本発明に係るありがとうの図面である。
【発明を実施するための形態】
動物、生物の本体にボタン、ホック、マジークテープ、穴などによごれ物、キズ等を付ける。とりはずし出来る様にする
【符号の説明】
【０００５】
１　よごれ物
２　キズ、けが

【図１】



【手続補正書】
【提出日】令和1年12月27日(2019.12.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
人、犬　猫等全ての動物生物に似せた人形、ぬいぐるみ等に（１）（２）の様に目やに、鼻くそ、よだれ、うんち、けが、キズ等のさまざまや生活していく上で動物、生物からおこるよごれ、目やに、鼻くそ、よだれ、うんち、けが、キズ、等をボタン、ホック　マジックテープ、穴などにとりはずし出来る様にしてそう着する。
【請求項２】
本体にそう着、する。ボタン、ホック、マジックテープ　穴などにとりはずし出来る様に取り着付る。
【請求項３】
本体の人、犬、猫等の全ての動物、生物は布、毛、プラスチック、ゴム、樹脂、木などさまざまな素材

※作られる人形、ぬいぐるみ等のおもな筆にする

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の詳細な説明】
【技術分野】
【０００１】
本体は人、動物、生物等に似せた人形やぬいぐるみ等のおもちゃなどになる。本体にとり付けとりはずし出来る様にする
【発明の概要】
【発明が解決しようとする課題】
【０００２】
上記ありがとうは子供達た１人でも遊んだり、今、大変課題になっている高齢者などの認知症等や、１人孤独な方などのさまざまな年齢の方達の遊び、認知症等の改善、１人孤独の人の遊びにに改善を考える
【課題を解決するための手段】
なるべく毎日、行ったり他者も一緒ならなお良い事。
【発明の効果】
【０００３】
子供、１人の遊び、高齢者などの認知症の訓練など。
【図面の簡単な説明】
【０００４】
【図１】本発明に係るありがとうの図面である。
【発明を実施するための形態】
本体は人、動物、生物等に似せた人形やぬいぐるみ等に
ホクレ、ホック、マジックテープ、穴などによごれ物、キズ等をはける
とりはずし出来る様にする
【符号の説明】
【０００５】
１　よごれ物
２　キズ・けが